

# 校長あいさつ

校長 づつ 浦 博  
つづ うら ひろし

皆様、こんにちは。本校3年目となりました校長の廿浦 博でございます。私は、日々本校の子どもたちに豊かな個性と多彩な才能を感じるとともに、健やかに成長し活躍する子どもたちの姿に感動しています。また、本校教育活動にご理解ご支援をいただいております保護者・地域の皆様に、心から感謝いたしております。今年度もこれまで培ってきました沼影小学校の伝統を受け継ぎ、子どもたちや保護者・地域の皆様、諸先輩方の本校に対する熱い思いや期待に忘れるべく邁進していく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本校は、JR武蔵浦和駅の南、徒歩10分に位置し、昭和47年（西暦1972年）に開校し46年目を迎えます。JR埼京線と武蔵野線が交差し交通至便なことから駅周辺の開発事業が現在も進み、今もなお人口流入が続き、発展をつづける地域の中に位置しています。

児童数1,154名（H29.4.11現在）学級数35学級（通常学級32、特別支援学級3）の市内でも有数の大規模校です。保護者・地域の皆様からの学校教育に対する期待は大きく、そして、協力的です。教職員の士気も高く、保護者・地域の皆様からご理解と力強いご支援をいただきながら、学校・保護者・地域が連携を強め、熱心な教育活動を推進しております。

引き継がれてきたよき伝統を大切に、「明日を見つめ、今日一日を生き生きと生活する子」を具現すべく、子どもたち一人ひとりの成長を確認しながら、学校経営方針に基づいて教育活動を進めてまいります。

## ☆ 沼影小学校 学校教育プラン

### 《沼影小学校の教育目標》

#### (1) 教育目標

健康で

自立心にあふれ

創造性に富んだ

} 人間性豊かな児童を育成する

重点：「明るいあいさつ」「きれいな学校」

#### (2) 児童像

『明日をみつめ、今日一日を生き生きと生活する子』

・かしこい子(知) ・やさしい子(情) ・がんばる子(意) ・げんきな子(体)

#### (3) 教師の姿勢

『教職員一人ひとりが子どもにとっての教育環境』

「優しく」「真摯に」「誠実に」「厳しく」

沼影小学校では、次の基本方針に基づき、子どもたちの生きる力を育てる適切な教育課程を編成し、教育活動を進めます。

- (1) 学習指導の研究を深め、児童が生き生きと楽しく意欲的に学ぶ授業の展開
- (2) 基本的生活習慣の確立を図り、望ましい人間関係を培う生徒指導の推進
- (3) 学校と家庭及び地域社会との連携の一層の強化

① 学習指導の研究を深め、児童が生き生きと楽しく意欲的に学ぶ授業の展開

- 各教科等の基礎・基本の確実な定着を図るために、授業時間の確保、教育活動を明確にした年間指導計画を作成し、少人数指導・T T指導等を積極的に取り入れ教育活動の充実を図ります。

[具体的な方法として]

- ・基本の時間割の作成・配付
- ・年間行事計画の作成・配付
- ・年間単元計画一覧の作成・配付
- ・学年内の交換授業の推進
- ・算数科を中心とした少人数指導並びに習熟度別指導の推進
- ・児童一人ひとりの個性や障害の特性等に応じた指導の充実
- ・「よい授業」の4つの因子に基づいた教員の指導力向上を図る校内研修の充実

② 基本的生活習慣の確立を図り、望ましい人間関係を培う生徒指導の推進

- 児童理解を深め、生き生きとした学校生活を体験させるとともに、信頼関係を基盤とした生徒指導の充実に努め、児童の健全な行動様式の育成を図ります。

[具体的な方法として]

- ・「時を守り、場を清め、礼をつくす」態度の実践指導
- ・「心を潤す4つの言葉」の指導強化
  - はい（しっかりと返事をしましょう）
  - おはようございます（元気よくあいさつしましょう）
  - ありがとうございます（感謝の気持ちを表しましょう）
  - ごめんなさい（素直な気持ちを表しましょう）
- ・「すくすくのびのび子どもの生活習慣改善」キャンペーンの推進

③ 家庭及び地域社会との連携の一層の強化

- 「ぬまかげタイム」などを中核とした特色ある教育の展開に努めます。

[具体的な方法として]

- ・「ぬまかげタイム」年間指導計画の作成と推進
- ・教科・領域等の年間指導計画や学校・学年行事計画に基づく開かれた学校づくりの推進
- ・自治会や青少年育成会等と連携した地域に開かれた教育の推進
- ・社会教育施設と連携を図り、地域人材を活用した教育の推進